

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 9 月 25 日(2023.9.25)

【公開番号】特開 2021-159656(P2021-159656A)
【公開日】令和 3 年 10 月 11 日(2021.10.11)
【年通号数】公開・登録公報 2021-049
【出願番号】特願 2020-67373(P2020-67373)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 0

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 9 月 14 日(2023.9.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

当り遊技に関する抽選を行う抽選手段と、
前記抽選手段による抽選の契機となる遊技球の入球が可能な特定始動口と、
前記特定始動口への入球に基づいて計数値を更新する計数手段と、を備え、
前記計数値が特定値になることに基づいて通常の遊技状態とは異なる特定状態に変更可能とされ、
前記計数値は、前記特定始動口に入球した場合に前記特定値に近づくように更新可能とされるだけでなく、前記特定始動口とは異なる非始動口に入球した場合にも前記特定値に近づくように更新可能とされ、
さらに、前記特定状態は、前記計数値が前記特定値になるときに変更可能とされるが、前記抽選の結果に基づく前記当り遊技が終了されるときにも変更可能とされ、
さらに、前記非始動口に入球しなかった遊技球は、遊技領域を有する遊技盤の左右方向中央側に転動し、所定の通過口に流下しうる
ことを特徴とする遊技機。

30

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

40

【補正の内容】

【0 0 0 2】

パチンコ機等の遊技機では、始動入賞口に遊技媒体が入賞することによって抽選が実行され、抽選の結果に基づいて遊技者に遊技価値を付与するように構成されている（例えば、特許文献 1 参照）。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

50

【 0 0 0 3 】

【 特許文献 1 】 特開 2 0 2 0 - 1 8 6 2 2 号 公 報

【 手続補正 4 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 0 4

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 0 0 0 4 】

特許文献 1 に開示された遊技機では、遊技者が所定回数のハズレが続いたときに救済するための機能が設けられている遊技機があるが、このような救済機能が発動されるまではひたすらハズレ抽選を繰り返すだけの単調な遊技となってしまう興趣の低下を招くおそれがあった。

【 手続補正 5 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 0 5

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 0 0 0 5 】

本発明は、上記事情に鑑みなされたもので、遊技の興趣の低下を抑制可能な遊技機を提供することを目的とする。

【 手続補正 6 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 0 6

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 0 0 0 6 】

当り遊技に関する抽選を行う抽選手段と、
前記抽選手段による抽選の契機となる遊技球の入球が可能な特定始動口と、
前記特定始動口への入球に基づいて計数値を更新する計数手段と、を備え、
前記計数値が特定値になることに基づいて通常の遊技状態とは異なる特定状態に変更可能とされ、

前記計数値は、前記特定始動口に入球した場合に前記特定値に近づくように更新可能とされるだけでなく、前記特定始動口とは異なる非始動口に入球した場合にも前記特定値に近づくように更新可能とされ、

さらに、前記特定状態は、前記計数値が前記特定値になるときに変更可能とされるが、前記抽選の結果に基づく前記当り遊技が終了されるときにも変更可能とされ、

さらに、前記非始動口に入球しなかった遊技球は、遊技領域を有する遊技盤の左右方向中央側に転動し、所定の通過口に流下しうる

ことを特徴とする遊技機。

【 手続補正 7 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 0 7

【 補正方法 】 削除

【 補正の内容 】

【 手続補正 8 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 0 8

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 0 0 0 8 】

10

20

30

40

50

本発明の一形態によれば、上記課題を解決し、遊技の興趣の低下を抑制することができる。

10

20

30

40

50